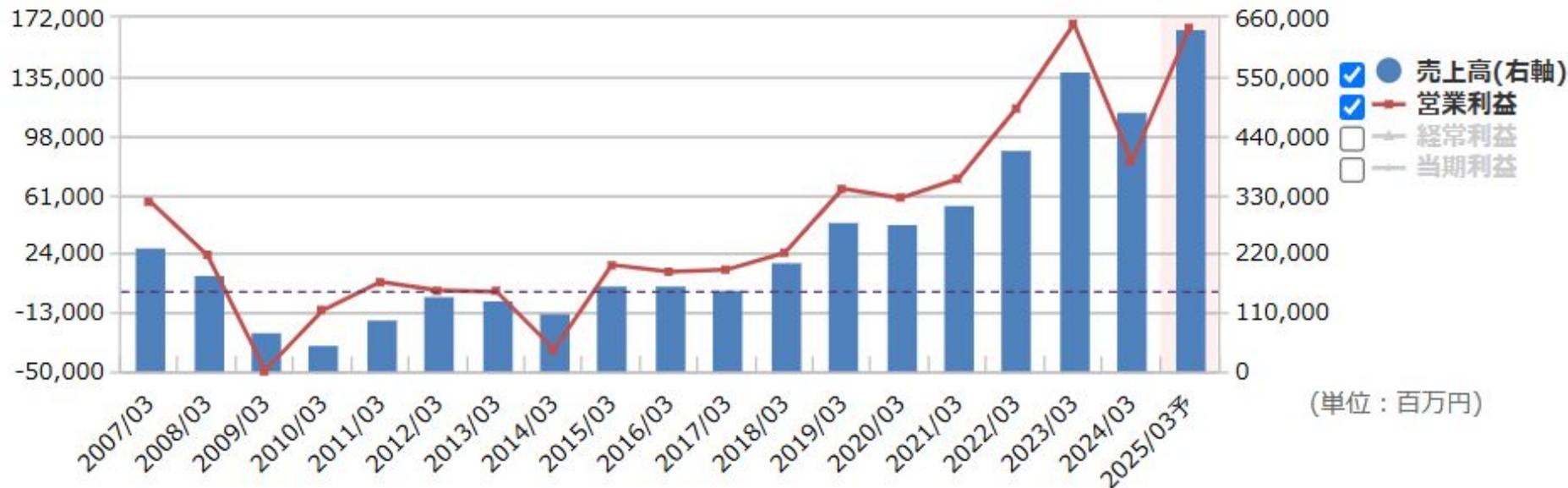


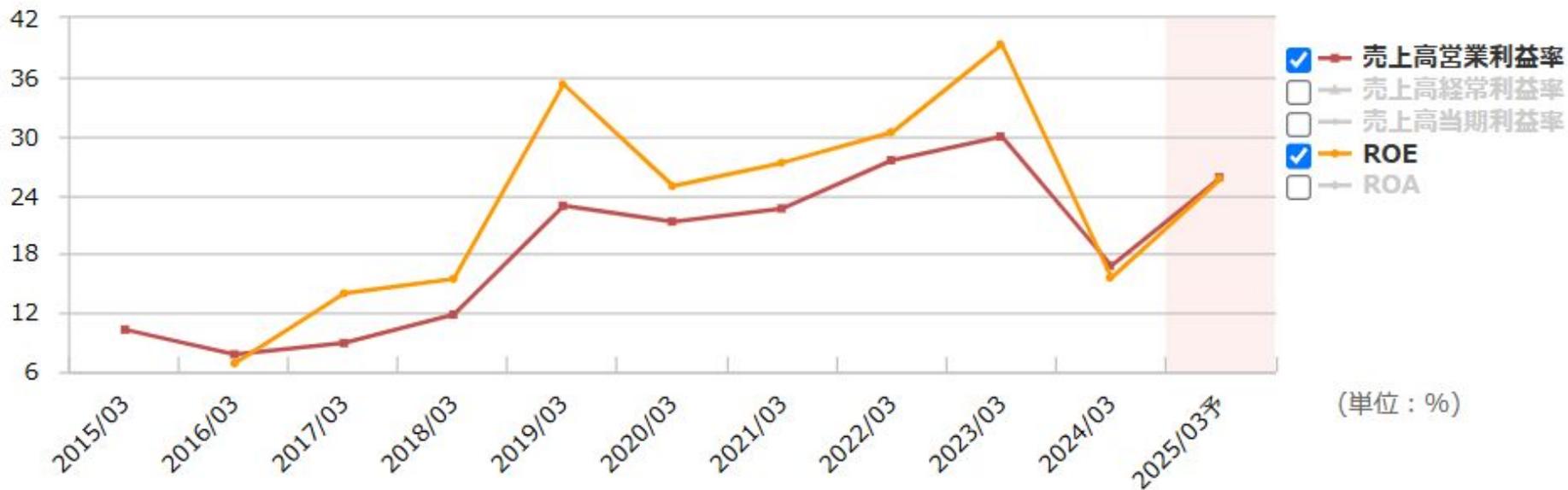
アドバンテスト(6857)



シリコンサイクルやリーマンショックの波を受けながらも 長期で右肩上がり成長

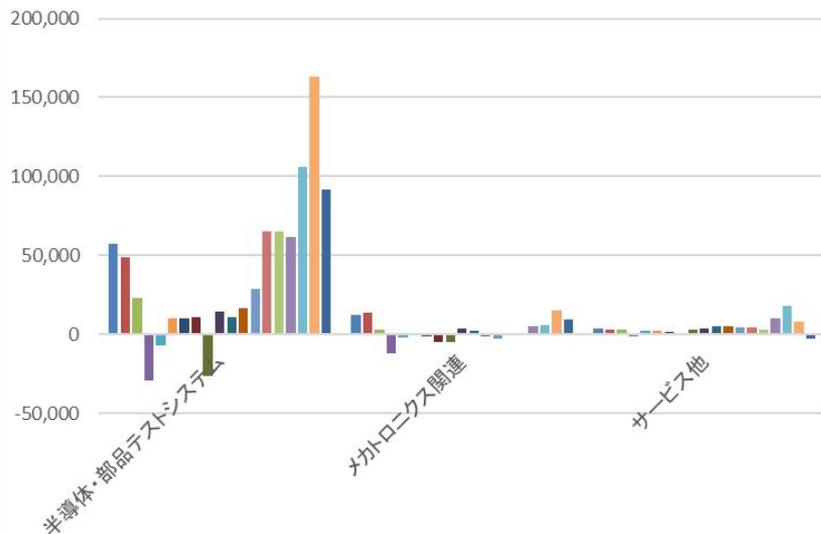


利益率

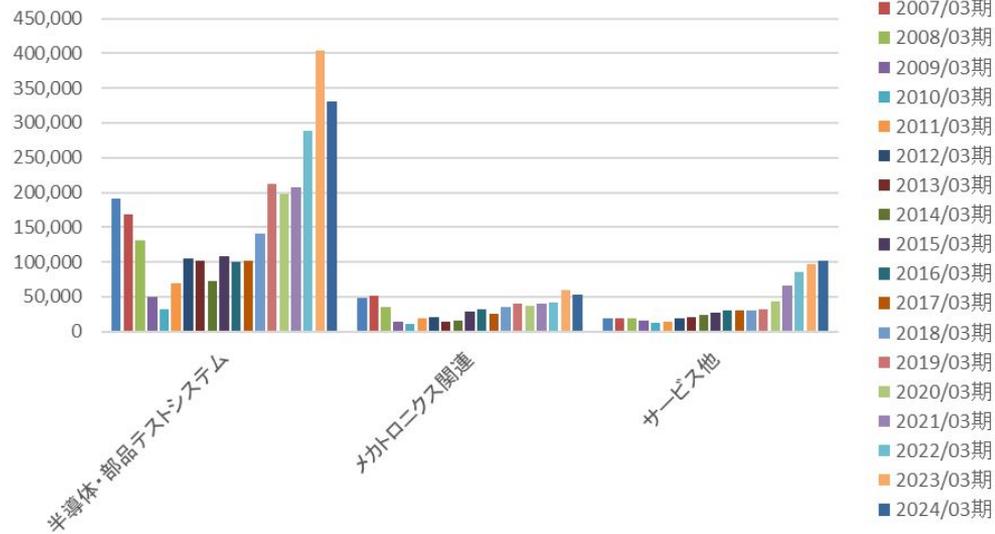


装置・テストシステムの売上が伸びている

事業別売上高(百万円)



セグメント利益(百万円)



- 2006/03期
- 2007/03期
- 2008/03期
- 2009/03期
- 2010/03期
- 2011/03期
- 2012/03期
- 2013/03期
- 2014/03期
- 2015/03期
- 2016/03期
- 2017/03期
- 2018/03期
- 2019/03期
- 2020/03期
- 2021/03期
- 2022/03期
- 2023/03期
- 2024/03期

沿革

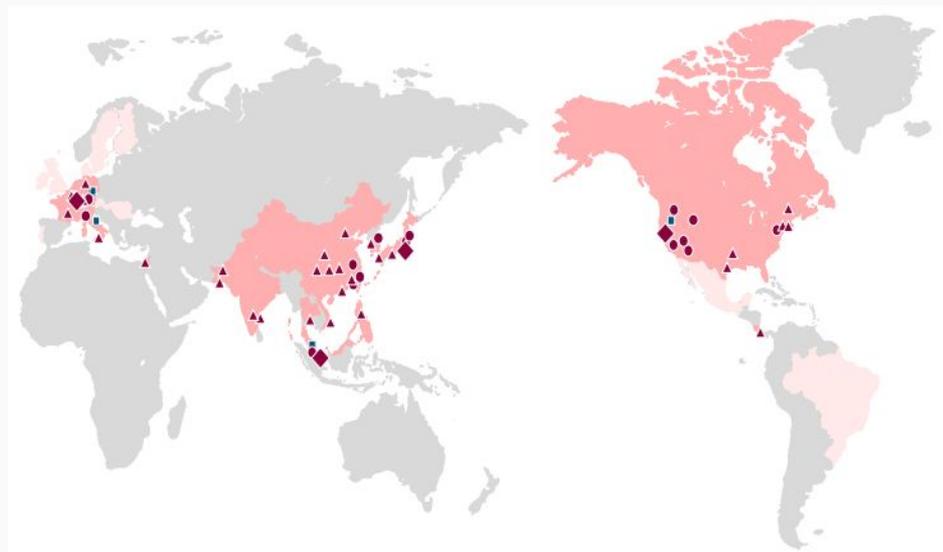
1954年
周波数計測
電圧電流計測



1972年
半導体テスト
システム



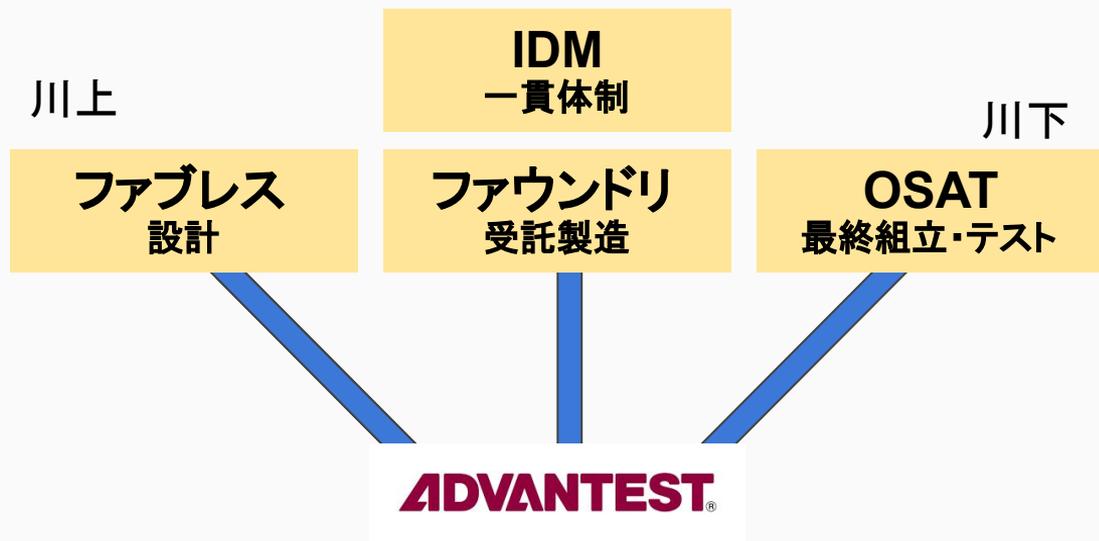
業界の水平分業化
とともに
グローバル進出



設計通りに半導体が動作するかを 電氣的に試験する装置・テストシステムを販売



幅広い顧客にグローバル対応



AI半導体インパクトは大きい



AI半導体は「複雑」で「高単価」



歩留まりを上げたい
いろんな工程でテストが必要

効率的にテストを行うために、開発から量産まで
同じ装置・テストプログラムにする傾向

複雑なものほど、テストに時間がかかる
リードタイム短縮のために台数が必要

競合は、米国テラダイン

半導体テスタ市場における当社シェア

2017年

2023年

36%



58%

2017年⇒2023年の推定シェア

・メモリテスタ:57%⇒約56%

・SoCテスタ :30%⇒59%

※iphone向けテスターはテラダインがほぼ独占

**グローバルビジネスでは、
八方美人のアドバンテストに妙味アリ！？**

先端半導体で求められる技術のキャッチアップは生半可ではない

サプライチェーンのグローバル化
ファウンドリー、OSAT、ファブレスの意向を取りまとめる必要

複雑化したもの程、テストに時間がかかる

歩留まり高める必要アリ

様々な工程(設計、製造、後工程の組立)でテストが重要

ファブレス、ファウンドリ、メーカー各社で同じ機種で統一した方が、開発から量産まで同じ装置とテストプログラムを活用でき、効率的にテストが行えるメリットがあります。

テスター市場は明るい 先端半導体は、増える

エッジ端末(AIスマホ・PC)、自動運転(レベル4~5)
AIデータサーバー、AI企業サーバー

先端品程あらゆる製造工程でテスト需要が増加
先端品程リードタイム短縮に要する台数が増加